

# ロータリーの 基本情報

会員用のガイド



[ROTARY.ORG/JA](https://rotary.org/ja)



699-JA—(417)



「ロータリーが私たちにとって何を意味するにせよ、世界は、その活動成果によってロータリーを知るのです」  
— ポール・ハリス (1914年)

# 目次

---

ロータリーとは？	2
----------	---

---

ロータリーのしくみ	3
ロータリー会員	3
ロータリークラブ	3
クラブ例会	4
地区とゾーン	4
シニアリーダー	5

---

沿革	6
----	---

---

ロータリーの優先活動	7
奉仕部門	7
重点分野	8
四つのテスト	9
ロータリーの目的	10
多様性	11

---

国際ロータリー世界本部と国際事務局	12
-------------------	----

---

ロータリー財団	15
ポリオ撲滅	16
ロータリー平和センター	17
ロータリーの補助金	17

<b>公共イメージ</b>	<b>18</b>
Rotary.org	18
<b>国際的な経験</b>	<b>20</b>
ロータリー国際大会	20
ロータリー親睦活動と ロータリアン行動グループ	21
ロータリー友情交換	22
ロータリー地域社会共同隊 (RCC)	22
<b>青少年の支援</b>	<b>23</b>
青少年交換	23
インターアクト&ローターアクト	24
ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)	24
<b>研修・スキル構築</b>	<b>25</b>
<b>行動しよう!</b>	<b>26</b>
<b>補遺</b>	
補遺A: ロータリーで幅広い経験を積むために	27
補遺B: ロータリー用語集	29

# ロータリーとは？

---

ロータリーでは、さまざまな職業をもつ人や市民のリーダーが会員となり、その経験と知識を生かして社会奉仕活動や人道的活動に取り組んでいます。会員が所属するロータリークラブは、世界のほとんどの国の多くの地域社会で見つけることができます。識字率向上、平和構築、水と衛生の改善など、幅広い分野で持続可能な影響をもたらすために、ロータリー会員は世界中で活動しています。

## ご存知 ですか？

「ロータリー」  
とは、会員がそれぞれの事務所を輪番（ローテーション）で例会場としたことから決まった名称です。

# ロータリーのしくみ

## ロータリー会員

世界には120万人以上のロータリー会員（通称「ロータリアン」）がいます。地域社会に貢献したいという方は、ロータリークラブに入り、さまざまな職業の専門知識・スキルがある人たちのネットワークに加わることで、地域社会とそこに住む人びとの生活に大きな変化をもたらすことができます。

## ロータリークラブ

変化を生み出すロータリーの土台はクラブです。220以上の国や地域に35,000以上のクラブがあり、それぞれのクラブに独自の裁量が与えられています。クラブの活動は、会員の経験とスキルによって大きく異なります。ただし、すべてのクラブで会長、幹事、会計が任命され、クラブの運営を助ける委員会が設置されるなど、全クラブに共通することもあります。ロータリークラブは、国際ロータリー（RI）の会員とみなされます。クラブが充実していれば、地域社会での奉仕活動やクラブ会員の経験もより一層豊かなものとなります。

## ご存知ですか？

ロータリアンとなるにふさわしい人がいるけれどあなたのクラブの例会には出席が難しい...  
そんな場合は会員センターを通じてほかのクラブに会員候補者を紹介することができます。

## クラブ例会

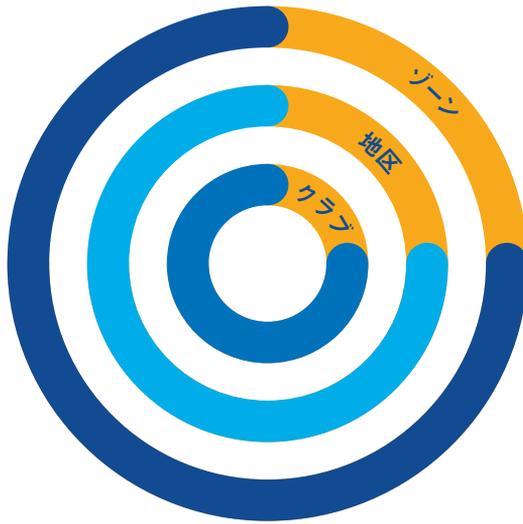
ロータリークラブでは、会員が定期的集まって会合を開きます。親睦を深めると同時に、奉仕プロジェクトについて話しあいます。また、ロータリー関連の事柄や職業・仕事についての発表や情報交換も行われます。ほとんどのクラブでは会員が顔を合わせる方法で例会を行っている一方で、主にオンラインで例会を開いているクラブや、対面式とオンライン形式の両方を採用しているクラブもあります。ロータリーは政治や宗教にかかわりのない団体で、多様な会員が活動できるクラブ環境が奨励されています。例会はフォーマルまたはインフォーマルな形で行われ、食事、講演者、ディスカッション、グループ活動はクラブの裁量で決定できます。例会やその他のクラブ活動に積極的に参加すれば、ロータリーでの経験はずっと深いものになるでしょう。

### ご存知ですか？

最初のクラブ例会は、1905年2月23日、シカゴで開かれました。

## 地区とゾーン

ロータリークラブが集まって地区が形成され、地区のリーダーである地区ガバナーが重要な役割を担います。ガバナーは、リーダーとしての器量、経験、熱意に応じて、地区内のクラブによって推薦されます。ガバナーとなる会員には、日本国内での研修と、海外で実施される国際協議会の2つの研修が行われます。ガバナーの任期は1年間で、ガバナー補佐と地区委員会と協力して、地区内クラブを強化し、奉仕プロジェクトに対する会員の熱意を高めます。また、ガバナーは、就任年度中に各クラブを訪問し、新クラブの設立を監督し、地区大会やその他の特別行事の計画を立てます。地区が集まるとゾーンとなり、各ゾーンで地域リーダーのチームが任命されます。総括すると、すべてのロータリークラブは国際ロータリー (RI) に所属し、RI会長とRI理事会がリーダーシップを担います。



全世界35,000以上のロータリークラブが約530の地区に組織されています。これらの地区はさらに34の地域ゾーンに分かれています。

## シニアリーダー

RI会長は1年任期で選出され、RI理事会の議長を担います。ロータリーの組織とその財団を管理するのは理事会とロータリー財団管理委員会となり、理事会は、クラブの発展を促すための方針を定めます。理事会とそのメンバーは、毎年、RI国際大会でクラブによって選出されます。理事の任期は2年となり、各ゾーンを代表します。管理委員会は、財団関係の業務を管理しており、RI会長によって管理委員長（4年任期）が任命されます。

# 沿革

---



最初の4人のロータリアン：（左から）ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・シヨレー、ポール P. ハリス。1905～1912年頃。

ロータリーには、世界的な団体へと成長を遂げた100年を超える歴史があります。最初のクラブは1905年、弁護士であったポール・ハリスによってシカゴ（米国イリノイ州）で立ち上げられました。ハリスは、異なる背景やスキルを有する専門職者同士が知り合い、アイデアを交換するために集まれる機会を望みました。1910年8月、16のロータリークラブによって「全米ロータリークラブ連合会」が結成され、後に現在の国際ロータリーとなりました。1912年には複数カ国にロータリーが拡大し、1925年7月までにロータリークラブは6大陸に存在するまでに成長しました。今日、35,000を超えるクラブが世界中ほぼすべての国で活動しています。ロータリーの歴史について詳しくは、こちらのページをご覧ください。

# ロータリーの優先活動

---

ロータリー創設の理念は、今日においても組織の中軸となっています。これらの理念は、ロータリーの中核的価値観（高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ、親睦）を反映しています。これらの価値観は、ロータリーの基本理念に沿ったテーマとして形作られたものです。

## 奉仕部門

私たちは、クラブ活動の土台となる5つの奉仕部門を通じて、地域社会や海外での奉仕に力を注いでいます。

- クラブ奉仕は、会員同士の関係をはぐくみ、積極的な会員増強計画を実行して、活気あるクラブづくりを行うことです。
- 職業奉仕は、すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てることです。
- 社会奉仕は、すべてのロータリアンが、地域の人びとの暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献することです。
- 国際奉仕は、国際的なプロジェクトでボランティアをしたり、海外のパートナーとの協同活動を通じて、平和と相互理解を推進することです。
- 青少年奉仕は、ローターアクト、インターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）、ロータリー青少年交換などを通じて、青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援することです。

## 重点分野

ロータリーでは、大きなニーズに応えるために6つの分野に重点をおき、効果的で持続可能性の高いプロジェクトを実施しています。

- 平和の推進
- 疾病との闘い
- 水と衛生
- 母子の健康
- 教育の支援
- 地域経済の発展

## ご存知 ですか？

ロータリーの標語である「超我の奉仕」は、無私の奉仕という信念を表しています。

ロータリー財団のグローバル補助金を利用するには、これらの分野のいずれかに該当するプロジェクトである必要があります。



重点分野のアイコン

## 四つのテスト

初期のロータリー会員は、倫理と責任感をもって行動し、奉仕の機会として職業を生かすことの重要性を重視しました。自らの職業を通じた奉仕を誇りとするのは、ロータリアンとしての理想的な姿といえます。1932年、破産寸前だったアルミニウム会社の再建を託されたハーバート・テイラー（シカゴ・ロータリークラブ会員、1954-55年度RI会長）は、再建の指針として「四つのテスト」を考案しました。この4つの問いは後にロータリーでも採用され、今日、生活や仕事の場面におけるロータリアンの高潔性と高い倫理基準を要求する力強い指針となっています。

### 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

## ロータリーの目的

ロータリー会員は創設後の10年で、後に「ロータリーの目的」として知られる基本理念を定めました。1921年には平和の進展が追加され、1989年から1995年にかけて男女差のない言語が用いられるようになりました。

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリー人各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

クラブによっては、これらすべての目的を奨励していないかもしれませんが。しかし、クラブの方向性を定め、ロータリーの一員であることの意義を見出す上で、これらの目的がヒントとなるでしょう。

## 多様性

国際的組織であるロータリーでは、多様性の価値が重視されており、それぞれのクラブが地域社会の職業、性別、年齢、民族の多様性を反映することに力を入れています。多様な背景をもった会員がクラブに集まることで、地域社会の現状とその課題に対する洞察を深め、より効果的な解決策を見出すことができます。また、多様性を受け入れ、異なる考えを尊重する文化も重要となります。政治と宗教とかかわりをもたないロータリーは、性別、人種／民族、肌の色、信仰、出身地、性的指向によって人を差別しません。



地元の地域社会を反映したクラブほど、大きく発展しています。

# 国際ロータリー 世界本部と国際事務局

---



ワン・ロータリー・  
センター（米国）

国際ロータリーは事務局によって管理運営が行われており、事務総長をはじめとする約800名のスタッフが世界中のクラブ・地区へのサポートを提供しています。世界本部は米国イリノイ州エバンストンにあります。この本部ビルは「ワン・ロータリー・センター」と呼ばれ、座席数190の講堂、資料室、RI理事会や管理委員会の会合が行われる会議室のほか、RI会長を含むシニアリーダーの部屋、さらには初のロータリークラブ例会が行われた711号室を復元した部屋もあります。また、東京を含む世界7カ所に国際事務局が置かれ、ロータリ

アンへのサポートを提供しています。スタッフは、会員へのサポートのほか、国際ロータリーとロータリー財団の円滑かつ効果的な運営に取り組んでいます。

クラブリーダーをはじめとするロータリー会員がロータリー関連のガイダンスや情報を必要とする場合は、クラブ・地区支援（CDS）担当部に問い合わせることができます。CDS職員は、ロータリアンと直に会い、研修を行うためにクラブや地区の会合に出席することもあります。それぞれの地区を担当するクラブ・地区支援担当スタッフを見つけるには、こちらのページをご覧ください。または、Eメール（[supportcenter@rotary.org](mailto:supportcenter@rotary.org)）で問い合わせることも可能です。

## ご存知 ですか？

ワン・ロータリー・センターには、毎年2,000人のロータリアンやゲストが訪れます。平日には、複数言語による館内ツアーガイドのサービスも提供しています。ツアーをご希望の際は、事前にEメール（[visitors@rotary.org](mailto:visitors@rotary.org)）でご連絡ください。



ワン・ロータリー・センター18階にある国際ロータリー会長の執務室からはミシガン湖を見渡すことができます。



#### 国際ロータリー世界本部、国際事務局、RIBI

- ワン・ロータリー・センター (米国エバンストン)
- ヨーロッパ・アフリカ事務局 (スイス、チューリッヒ)
- 南アジア事務局 (インド、ニューデリー)
- ブラジル事務局 (サンパウロ)
- 日本事務局 (東京)
- 韓国事務局 (ソウル)
- 南太平洋およびフィリピン事務局 (オーストラリア、パラマタ)
- 南アメリカ事務局 (アルゼンチン、ブエノスアイレス)
  
- グレート・ブリテンおよびアイルランド (RIBI)

# ロータリー財団

---

1917年、当時のロータリー会長アーチ・クランプは、「世界でよいことをする」ための基金というアイデアを発表し、この構想を土台として今日のロータリー財団が創設されました。今日、ロータリー財団を通じて、クラブや地区によって多くの重要で持続可能な奉仕プロジェクトが実施されています。きれいな水、医療ケア、識字教育など、人間が根本的に必要とするニーズを世界中の地域社会で満たすため、ロータリー財団はこれまでに37億ドル以上の資金を投じてきました。ロータリー財団は、慈善団体を格付けする機関によって、最高評価を得ています。

ロータリー財団へのご寄付は、支援を必要とする地域社会に持続可能な変化をもたらすプロジェクトのために活用されます。財団への支援方法について詳しくは、クラブの財団委員長に尋ねるか、こちらのページをご覧ください。または、**ロータリー財団参照ガイド**を参照するか、**ラーニングセンター**の関連資料をご覧ください。



ナイジェリアでロータリアンが子どもにポリオの予防接種をする様子

## ポリオ撲滅

ロータリーはポリオ撲滅活動に取り組んでおり、これを完遂すれば世界に大きな変化をもたらすことができます。ロータリアンは1985年以来、ポリオ撲滅活動を先導する民間団体として、国際的グループ、政府、企業、地域社会のほか、多くの個人サポーターの支援と活動を促進してきました。また、世界保健機関（WHO）、米国疾病対策センター（CDC）、ユニセフ、ビル&メリンダ・ゲイツ財団と共に、世界ポリオ撲滅推進活動（GPEI）の主要パートナーとしてポリオの撲滅に取り組んできました。この世界公共衛生の歴史にポリオ撲滅の1ページを刻むために、各国政府も支援に加わっています。

### ご存知 ですか？

ロータリーは、1979年の時点で既にフィリピンでのポリオ予防接種キャンペーンを実施していました。

ロータリー会員は、資金調達、政府からの支援を得るためのアドボカシー、予防接種活動への参加、地域社会での認識向上など、積極的に参加しています。ロータリーはこれまでに、16億ドルを超える資金（ゲイツ財団からの上乗せ分も含む）をポリオ撲滅活動に投じてきました。また、海外での全国一斉予防接種キャンペーン（通称NID）に参加したボランティアも数え切れないほど大勢おり、1988年以来、ポリオワクチンを受けた子どもの数は20億人を上回ります。このおかげで、活動開始時と比べてポリオ発症件数は99.9%減少しています。ポリオ撲滅活動は過去最大レベルの人道的活動といえ、ロータリー会員はその活動の一員であることを自覚して、今後も活動を支援していくことが求められています。

ポリオ撲滅活動に関する詳しくは、こちらのページをご覧ください。

## ロータリー平和センター

世界7つの著名大学に設置されているロータリー平和センターでは、平和構築に必要とされる専門知識とスキルを養う機会を、平和フェローに提供しています。毎年、最高100名のロータリー平和フェローが世界各地から選ばれ、紛争解決、平和研究、国際関係分野の修士号プログラム、または専門能力開発修了証プログラムを通じて、研究と実地研修を行います。地区は、候補者を何名でも推薦することができ、フェローは世界競争制を経て選出されます。フェローは卒業後、政府、非政府組織、軍、警察、教育関係、人道支援、司法、国際機関など、さまざまな機関・団体に就いています。

## ロータリーの補助金

ロータリー財団は、人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チームを支援するための補助金を提供しています。グローバル補助金は、ロータリーの6つの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援します。予算は30,000ドル以上のプロジェクトが対象となり、財団からの支給額は最高200,000ドルとなります。地区補助金は、地元や海外の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援します。詳しくは、クラブまたは地区のロータリー財団委員長にお問い合わせるか、こちらのページをご覧ください。

# 公共イメージ

---

公共イメージを高めることによって、ロータリーに対する理解と認識が増し、入会と支援への関心が高まるため、より一層充実した活動が可能となります。ロータリーに対する認識と理解は、会員一人ひとりの言動によって決まるため、ロータリーの価値観に背くような行為をすべきではありません。私たちは、ロータリーでの体験談とロータリアンとしての誇りを語り伝えることによって、ロータリーとその活動に対する人びとの認識を向上することができます。また、ロータリーのさらなる発展のために、知人や友人をクラブに誘ってみましょう。詳しくはクラブのリーダーに相談することをお勧めします。



左は、全世界のロータリークラブが使用できる主要ロゴです。

---

## ROTARY.ORG

Rotary.orgはロータリーの公式ウェブサイトです。プログラム情報のほか、奨学金、行事予定、寄付方法、最新情報、ロータリーの活動に関する記事など、ロータリーのあらゆる関連情報を得ることができます。このサイトでアカウントを作成すれば、さらに詳しい会員向け情報を見ることができます。

- **ブランドリソースセンター**: ご自分のクラブ用にカスタマイズできる資料 (パンフレットやロゴなど) や、効果的に使用するための「ビジュアルアイデンティティのガイド」をダウンロードできます。
- **フォーラム**: 世界中のロータリー会員とのアイデア交換ができるオンラインツールで、さまざまなトピックから関心のあるグループを選んで参加することができます。
- **補助金センター**: クラブで利用する補助金を申請したり、管理したりできます。
- **ラーニングセンター**: ロータリーのプログラムや各役職について学ぶことができるオンラインコースです。
- **ロータリークラブ・セントラル**: クラブのプロフィールや目標を見ることができます。
- **ロータリー グローバル リワード**: 会員のための特典プログラムで、旅行、宿泊、食事、その他さまざまな商品やサービスに関する特典が紹介されています。
- **アイデア応援サイト**: 奉仕プロジェクトのための資金、パートナー、物資、ボランティアを募ることができるサイトです。支援するプロジェクトを見つけることもできます。
- **ロータリーショーケース**: クラブで実施した奉仕プロジェクトを紹介できるサイトです。また、次のプロジェクト案を見つけるのにも便利です。

Rotary.orgでご自身のアカウントを作っておけば、国際大会に登録したり、ほかの会員とネットワークを築いたりすることもできます。アカウントの作成方法はこちらの資料をご参照ください。



ロータリアンは、「世界を変える行動人」として、さまざまな人道奉仕に取り組んでいます。

# 国際的な経験

ロータリーだからこそその大きな魅力の一つは、国際的な経験をして、国境を越えたネットワークを築けることです。海外からの青少年交換学生の受入れ、国際大会やその他の国際的イベントへの参加、海外クラブとの交流やプロジェクトでの協力など、さまざまな方法があります。



ロータリーでは、地元や世界に持続可能な変化をもたらすために会員たちが活動しています。

## ロータリー国際大会

毎年5月か6月に開催されるロータリー国際大会は、ロータリー会員とその家族が世界中から参加する一大イベントです。年度によって世界の異なる都市で開催され、20,000～40,000人の参加者が集います。ロータリー会員としての経験をみんなで一緒に味わい、世界中のロータリアンとネットワークを築くことができる貴重なイベントです。

### ご存知 ですか？

最初の国際大会は、1910年8月、シカゴで開催されました。



2016年ロータリー国際大会（韓国）にて

### ロータリー親睦活動とロータリアン行動グループ

ロータリーには、関心、趣味、職業に基づいて活動しているグループもあります。ロータリー会員であれば誰でも参加することができ、共通の関心をもつロータリアンと交流できます。一つは、同じ関心や趣味をもつ世界中の仲間と楽しく交流できる「ロータリー親睦活動グループ」、もう一つは、専門的なスキルや知識を奉仕に生かすことができる「ロータリアン行動グループ」です。

ロータリー親睦活動グループには、テニス、音楽、カヌー、ゴルフなどの娯楽や、医療関係者、警察、弁護士などの専門職種に関するグループがあります。詳しくは、こちらのページをご覧ください。

ロータリアン行動グループは、特定の専門分野ごとにグループが形成され、その知識とスキルを生かして、クラブや地区のプロジェクトをサポートしています。一例として、“The Water and Sanitation Rotarian Action Group”（水と衛生のロータリアン行動グループ）は、この分野の奉仕プロジェクトを計画しているクラブや地区に、大きな影響をもたらすための専門的アドバイスを提供します。同様に、“The Rotarians for Family Health and AIDS Prevention Rotarian Action Group”（家族の健康とエイズ予防のためのロータリアン行動グループ）は、医療が不足している地域の何万人もの住民のために、低コストの包括的医療とスクリーニングを提供するため、ロータリアンへの支援を行っています。詳しくは、こちらのページをご覧ください。

## ロータリー友情交換

海外で異文化を学び、世界観を広げたいという方には「ロータリー友情交換」プログラムがお勧めです。新し友人をつくり、奉仕プロジェクトのための海外パートナーシップを築き、国際理解を深めるための絶好の機会となります。2017年7月1日現在、ロータリー会員でない方も参加できるようになっています。

## ロータリー地域社会共同 (RCC)

RCCは、奉仕活動を通じて「自分たちの街を自分たちの力でより良くしたい」と願う地域社会のノンロータリアンによって形成され、ロータリークラブがスポンサー（提唱者）となります。ロータリー会員は、RCCメンバーが地域社会のニーズに効果的に取り組めるよう、職業的な専門知識のほか、ガイダンス、励まし、運営上の支援、物資の提供を行います。RCCプログラムは、地域社会における生活の質を向上することを目的に、1986年に開始されました。

## ご存知ですか？

ロータリークラブはすべての大陸にあります。旅行や出張の際に滞在先のクラブを訪ね、多様なロータリー文化を楽しんではいかがでしょう。Rotary.orgの「クラブ検索」や、「Club Locator」の携帯アプリで各地のクラブを見つけることができます。クラブのホームページを見つけて、例会情報を探してもよいでしょう。

# 青少年の支援

ロータリーでは、未来の発展を担うリーダーの育成にも力を入れており、リーダーシップのスキルを磨き、異文化を体験する多くの機会を青少年と若者に提供しています。



ローターアクターは毎年の国際大会前に会合を開いています。

## 青少年交換

青少年が異文化を理解し、国境を越えた友情と信頼を築く機会をもたらすプログラム、それがロータリー青少年交換です。交換は長期と短期があります。海外で1年間を過ごす長期交換では、複数のホストファミリー宅に滞在しながら、現地の学校に通います。数日間から数カ月間までの短期交換は、夏休みや春休みの期間中に行われ、参加者は通常ホストファミリー宅に滞在しますが、世界中の交換留学生と合宿やツアーに参加することもあります。交換の内容は地区によって大きく異なるため、どのような参加の機会があるかを知るには地区の青少年交換委員長にお問い合わせください。

## インターアクト&ローターアクト

インターアクトクラブとは、12～18歳を対象としたクラブで、友だちと一緒に楽しみながら奉仕活動の大切さを学び、社会に対する理解を育むことができます。少なくとも年に2回、奉仕活動(学校や地域社会での活動1回と、国際理解を育むための活動1回)を実施しています。

ローターアクトクラブとは、18～30歳を対象としたクラブで、リーダーシップやキャリアに役立つスキルを磨きつつ、地域社会に貢献することができます。ローターアクトクラブの会員(ローターアクター)は、同時にロータリークラブに入会することもできます。

インターアクトクラブとローターアクトクラブは、地元のロータリークラブがスポンサー(提唱者)となります。インターアクターとローターアクターとの協力を希望する場合は、クラブのリーダーにお問い合わせください。



RYLA行事では、若者が奉仕の価値観とリーダーシップを養うことができます。

## ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)

RYLAは、クラブや地区(または複数地区合同)によって実施される、若者(14～30歳)のためのリーダーシップ養成プログラムです。ディスカッションや講演によってリーダーに必要なスキルを養いながら、交流を通じて人として成長する機会です。

# 研修・スキル構築

多くのクラブで、新会員がロータリーについて学ぶためのオリエンテーションや勉強会を開いています。新会員はまた、オンラインのラーニングセンターやフォーラムを通じて、ロータリーのさまざまな主題について知識を深めることができます。クラブによっては、リーダーを育成するための研修も行っています。これらの研修の機会について、クラブリーダーや先輩会員に尋ねてみましょう。

地区は、会員増強、公共イメージ、ロータリー財団、補助金管理に関する研修を実施しており、関心のある会員は誰でも出席できます。また、すべての地区で1年間の達成事項を祝う地区大会を実施しており、貴重な講演やネットワーク構築の機会として出席することが奨励されています。会合やイベントへの出席を通じて、奉仕プロジェクトに関心のある同じ地区内の会員と知り合うこともできます。

地区はまた、クラブの会長、幹事、会計、各種委員長や、ガバナー補佐や地区委員会メンバーなど、役割に応じた研修も実施しています。発表者や研修者として研修に関与することによっても、プロジェクト管理、パブリックスピーキング、イベント計画などのスキルを学び、その後のキャリアに生かすことができるでしょう。

## ご存知 ですか？

オンラインのラーニングセンターで、ロータリーに関するさまざまな事柄を学ぶことができます。

# 行動しよう！

ロータリーで充実した経験を積む方法は、自分の関心にあう方法で積極的に参加することです。ロータリーで捧げる時間とエネルギーは、豊かな経験となって人生の貴重な糧となるでしょう。また、新しい経験を積むためのアイデアがあるときは、クラブリーダーと相談してみましょう。皆さんも、いずれはクラブのリーダーとなって活躍される日が来ることでしょう。ロータリーでの経験を楽しみ、生涯にわたる友情を築いていただけることを願っております。

ロータリーに参加するためのさまざまな方法を、補遺A「ロータリーで幅広い経験を積むために」でご覧ください。また、「ロータリーを再発見。奉仕と友情の輪を広げよう」もご覧ください。

## ご存知 ですか？

会員のための特典プログラム「ロータリーグローバル リワード」では、サービスや商品の割引をご利用いただけます。詳しくは、[Rotary.org](https://www.rotary.org)の会員コーナーからご覧ください。

# 補遺A:

## ロータリーで幅広い経験を積むために

---

- できる限り多くのクラブ会合や行事に出席し、さまざまな人と交流する
- 委員会、ゲストの出迎え、クラブウェブサイトの構築など、役割を積極的に担う
- 地域社会のニーズを特定し、それに応える奉仕プロジェクトを提案する
- クラブのリーダー育成プログラムに参加、または協力する
- 地域社会のニーズに応えるクラブの活動を友人や同僚に紹介し、職業人のネットワークとしてのロータリーの魅力を伝える
- クラブの国際奉仕プロジェクト、またはその立案に参加する
- ロータリーショーケースで奉仕プロジェクトのアイデアを得る
- フォーラムで共通の関心があるロータリアンとつながる
- 会員の体験談が紹介されているブログ(日本語版)を見る
- [Rotary.org](https://www.rotary.org)を閲覧、またロータリーのニュースレターを定期受信して、最新情報を得る
- クラブや地区が発行しているニュースレター(月信)とウェブサイトを見る
- ポリオ撲滅活動のためのクラブや地区の募金活動をサポートする
- クラブの年次基金目標を支えるための個人寄付計画を立てる(ロータリー財団への自動定期寄付が便利)

- 友人や同僚をクラブの新会員として推薦する
- ロータリー青少年交換、インターアクト、ローターアクトに関与するための方法をクラブリーダーに尋ねる
- 自分の専門スキル・知識を生かす方法について、クラブリーダーと相談する
- アイデア応援サイトで奉仕プロジェクトのアイデアを探したり、他クラブの奉仕プロジェクトを支援する
- クラブで完了した奉仕プロジェクトをロータリーショーケースに掲載する
- クラブ協議会に出席し、クラブの活動計画を手伝う
- クラブの恒例で、地域社会でも知られている奉仕プロジェクトや活動をサポートする
- **Rotary.org**の会員センターと各種リソース&参考資料をチェックする
- ロータリー親睦活動に参加し、共通の関心をもつ世界中のロータリアンとネットワークを築く
- 地区大会やロータリー国際大会に出席する
- ほかのロータリークラブの例会を訪問する（そのクラブのリーダーと事前に連絡を取る）
- ラーニングセンターのコースを受ける

# 補遺B:

## ロータリー用語集

---

**ロータリアン** ロータリークラブの正会員。

**正会員** 一つの職業分類に属し、会員として選出された人で、RI定款・細則に定められている会員としてのすべての義務と責務を遂行し、会員が得られるすべて恩恵を受けることができる。

**名誉会員** 名誉ロータリアンとも呼ばれる。ロータリークラブを訪問する権利はあるが、投票したり、クラブ役員に就任したりすることはできない。クラブは、人道的活動への尽力や、ロータリーの価値観の模範的な実践などを理由として、名誉会員としての身分を与えることができる。

**RI会長** 1年任期で全世界のロータリーのリーダーとなる会員。

**RI会長エレクト** 次年度に、1年任期で全世界のロータリーのリーダーとなる会員。

**RI理事** 2年任期でRI理事会メンバーとなる。地元ゾーンのクラブによって推薦され、すべてのクラブによって国際大会で選出される。理事は、ロータリーの運営面において全クラブを代表する会員。

**管理委員** ロータリー財団管理委員会のメンバー。RI会長エレクトによって任命される。

**シニアリーダー** 現、元、次期のRI会長、RI理事、ロータリー財団管理委員。

**地区ガバナー (DG)** RIの役員となり、地区チームと協力して地区の管理運営を行う。また、クラブの意欲を高め、研修を行い、各種リースをクラブに紹介する。

**地区ガバナーエレクト (DGE)** 次年度の地区ガバナーとして選出された会員。

**地区ガバナーノミネー (DGN)** 2年後に地区ガバナーとなる会員。地区は、就任の24カ月前にガバナーとなる人を氏名する必要がある。指名された人は、地区ガバナーノミネーとなり、就任の前年度に地区ガバナーエレクトとなる。

**地区ロータリー財団委員長 (DRFC)** 財団に関する情報をクラブに提供し、財団プログラム・活動への支援を奨励する委員会の委員長。

<b>地域リーダー</b>	次の4つの役職がある。ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC)、ロータリーコーディネーター (RC)、ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC)、恒久基金／大口寄付アドバイザー (EMGA)
<b>ロータリーコーディネーター (RC)</b>	RI会長によって任命される地域リーダーで、クラブによる会員増強と参加意欲の促進を支えるためのアイデアや戦略を提供する。
<b>ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC)</b>	RI会長によって任命される地域リーダーで、広報、ジャーナリズム、コミュニケーション分野の専門知識を生かして、クラブによる公共イメージの取り組みを支援する。
<b>ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC)</b>	補助金の活用と、財団プログラム (ポリオプラスやロータリー平和センターなど) への寄付・支援を奨励する地域リーダー。
<b>恒久基金／大口寄付アドバイザー (EMGA)</b>	大口寄付と恒久基金について詳しい情報を提供できる地域リーダー。
<b>ポリオ撲滅ゾーンコーディネーター</b>	地元でのポリオ撲滅活動において主なリソースパーソンとなる会員。
<b>ロータリーファミリー</b>	ロータリーの活動に何らかのかたちで関与するノンロータリアンで、ロータリープログラムの学友 (元参加者) やロータリープロジェクトの受益者などが含まれる。

**ロータリー学友**    ロータリープログラムに参加したことがある人。プログラムには、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年交換、新世代奉仕交換、ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)、ロータリー平和フェロシップ、奨学金 (グローバル補助金、地区補助金、米山奨学金)、職業研修チーム、その他のプログラム。

**事務総長**    事務局の最高責任者で、国際ロータリー世界本部と国際事務局の職員を統括する。

**国際ロータリー (RI)**    ロータリー組織全体を表す。ロータリー財団は含まない。

**グレート・ブリテンとアイルランドの国際ロータリー (RIBI)**    RI定款による決まった承認を前提に、国際ロータリーの独立したユニットとして機能している。

**事務局**    ロータリー (国際ロータリーとロータリー財団) のスタッフが、米国エバンストンの世界本部、または国際事務局に勤務している。事務総長がすべてのスタッフを統括している。

**クラブ・地区支援 (CDS)**    各地域のロータリーに関して詳しい知識をもったスタッフが、支援や研修のほか、方針、手続きに関する情報を提供している。

**国際大会**    毎年、世界の異なる都市で開催される年次会合で、ロータリーの達成事項を祝い、ロータリーの最新情報や感動的な講演を聴くことができる。

- 規定審議会 (COL)** 530以上あるロータリー地区から集まった代表議員が、世界中のクラブに関係する方針について投票を行う。3年に1度開催。
- 決議審議会 (COR)** 毎年オンラインで開催される会合で、RI理事会への意見を表明し、推奨案となる決議案について投票を行う。
- 地区大会** 地区の達成事項を祝い、地区の各種決定が行われる年1回の会合。地区内すべての会員が出席できる。
- ガバナーエレクト研修セミナー (GETS)** 次期地区ガバナーが役割に備えるための研修会合。年に1回行われ、地域リーダーが研修を提供する。
- 会長エレクト研修セミナー (PETS)** 地区で行われるセミナーで、次年度の会長がその役割と責務について学ぶ。
- 地区研修・協議会** 次期クラブリーダーが役割に備えるための研修会合。
- 組織規定** 国際ロータリーが定めている規定で、RI定款、RI細則、標準ロータリークラブ定款がある。これらの規定への変更は、規定審議会でのみ改訂することができる。
- 定足数** 投票時に出席していなければならない出席者の最低人数。クラブの決定の場合はクラブ会員の3分の1、クラブ理事会の決定の場合は理事の過半数を定足数とすることが推奨されている。

**手続要覧** ロータリーの方針と手続きについて簡潔に記した資料。3年に1度開催される規定審議会の後に更新される。

**公式名簿** ロータリーの理事会、管理委員会、各種委員会に関する情報のほか、ゾーン、学友会、ロータリー親睦活動、ロータリアン行動グループのリストが掲載された資料。オンライン版には35,000を超える世界中のロータリークラブの連絡先情報が含まれる。

**ゾーン** RI細則によって設置され、RI理事会によって定義される。国際ロータリー会長の指名委員会委員の選出と理事の指名はゾーンごとに行われる。

**インターアクト** 12～18歳の若い人がメンバーとなる、地域社会または学校を基盤とするクラブ。メンバー（インターアクター）は、楽しみながら奉仕活動を実施し、社会に関する理解を深める。ロータリークラブは、インターアクトクラブのスポンサーとなる。

**ローターアクト** 18～30歳を対象としたクラブで、リーダーシップやキャリアに役立つスキルを磨きつつ、地域社会に貢献できる。ロータリークラブがスポンサー（提唱者）となるが、管理運営はローターアクトクラブが独自に行う。

- ロータリアン行動グループ (RAG)** 特定分野の専門知識を有するロータリアンとその家族、ロータリープログラムの参加者、学友からなるグループで、独自に運営を行っている。分野はマイクロクレジットや水と衛生など多岐にわたり、それぞれの専門知識を生かしてクラブや地区の奉仕プロジェクトを支援している。
- ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)** クラブや地区によって、または多地区合同で開催される青少年と若い人向けのリーダーシップ育成プログラム。
- ロータリー地域社会共同隊 (RCC)** 地域社会での奉仕プロジェクトを計画・実施するノンロータリアンのグループ。地元のロータリークラブによるプロジェクトをサポート。
- ロータリー親睦活動** 共通の職業や関心を土台として、親睦を楽しむことができる国際的なグループ。スキーやゴルフなど多くのグループがある。
- ロータリー友情交換** ロータリー会員、その配偶者、ノンロータリアンによって自費で行われる国際交流プログラム。
- 職業研修チーム (VTT)** 特定分野の専門知識・スキルを有する人たちが構成されるチームで、海外に赴き、自らの能力を向上、あるいは滞在先の人々の能力向上に取り組む。
- ポール・ハリス・フェロー** ロータリー財団の年次基金、ポリオプラス、その他の承認された財団補助金に1,000ドルを寄付した人。フェローとなった人は、財団からメダル、襟ピン、証書をもって認証される。

**ポール・ハリス・ソサエティ** 年次基金、ポリオプラス、その他の承認された財団補助金に毎年少なくとも1,000ドルを寄付することを誓約した人が入会できる。

**ロータリー財団 (TRF)** ロータリーの慈善部門。人道的・教育的な活動のほか、ポリオ撲滅活動や平和構築活動など、世界レベルの活動に力を入れている。また、奉仕プロジェクトのための補助金を提供している。財団によるこれらの活動は、ロータリアンをはじめとする支援者からの寄付によって支えられている。

**地区財団活動資金 (DDF)** プロジェクトのために地区が使用する資金 (地区の3年前の年次基金 [シェア] への寄付の50%と、恒久基金 [シェア] 収益の50パーセント)。

**シェア** ロータリー財団への寄付金を、補助金やプロジェクトに活用するためのシステム。

**重点分野** ロータリーが力を注いでいる6つの分野で、「平和と紛争予防／紛争解決」「疾病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「基本的教育と識字率向上」「経済と地域社会の発展」がある。

**ポリオプラス** 1985年に国際ロータリーによって開始されたプログラムで、子どもたちへの一斉予防接種と資金援助を通じて、世界からポリオ (小児まひ) をなくすことを目的とする。

**ロータリー賞 (会長賞)** RI会長が定めた目標を達成したクラブに贈られる。

**地区会員増強  
委員会**

地区内における新会員の入会を促進し、現会員の参加意欲を高める戦略を検討し、その実施を地区内クラブに推進する。

**ロータリー グローバル  
リワード**

ロータリアンとローターアクターが利用できる特典プログラムで、旅行、宿泊、食事、その他さまざまな商品やサービスに関する特典が含まれる。ロータリアンは自社の商品やサービスも提供できる。

**ロータリーの年度**

7月1日から6月30日まで。

